

「遠きに行くには必ず近きよりす」

前田 裕司

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2023年がスタートしました。今年の十干は「癸(みずのと)」、十二支が「卯(う)」の年にあたるので、干支は「癸卯(みずのとう)」になります。「癸」は雨や露、霧など、静かで温かい大地を潤す恵みの水を表しています。生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始めている状態を意味しています。「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。また、うさぎのように跳ねあがるという意味があり、何かを開始するのに縁起が良く、希望があふれ、景気回復、好転する良い年になると言われています。そのため、「癸卯」は、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると考えられています。今年1年が皆さんにとって「努力の実が結ぶ年」「勢いよく成長し飛躍する年」となるように願っています。

本校1階廊下に展示中↓

そして、今年は皆さんに「柔軟な発想と自分で判断する」ということを意識して欲しいと思っています。世の中は急激なスピードで変化しています。地震や台風などの自然災害が各地で起こり、新型コロナウイルスの感染症が引き続き社会や学校生活に大きな影響を及ぼしている中で、我々の生活や学習についても日々変化していています。ただ、私たちは、その変化や情報に流されることなく、柔軟な発想を持ち、その中で自分なりの判断をしていくことが求められています。



中国の「礼記」中庸の中に『遠きに行くには必ず近きよりす』という言葉があります。物事を行う場合は、順序を踏んで着実に進めなければならないという意味です。柔軟な発想を持ち、自分で判断するためには、基礎基本を疎かにせず、自分の足元を固めることが大切です。日々の学習に真剣に取り組むとともに、自分自身の命を大切に、周りの人を思いやり、人と人との繋がりを大切にして、希望をもって一步一步進む1年にしてほしいと思っています。

1月の学校行事				17:00下校(～2月28日)			
1	祝	元日	学校閉鎖	16	月		
2	振	振替休日		17	火	避難訓練	追悼集会 3年生宝塚歌劇鑑賞
3	火			18	水		
4	水			19	木		
5	木			20	金	⑤新入生保護者参観	⑥保護者説明会
6	金			21	土		
7	土			22	日		
8	日			23	月		
9	祝	成人の日		24	火		
10	火	始業式	職員会議	25	水	脊柱検診2次・3次	
11	水	2年生学習理解度調査	生徒会専門委員会	26	木		
12	木			27	金		
13	金			28	土		
14	土			29	日		
15	日			30	月		
				31	火		



剣道部

令和5年度全国中学校総合体育大会
第53回全国中学校剣道大会プレ大会
男子 第3位

吹奏楽部

第50回兵庫県アンサンブルコンテスト
西阪神地区大会
木管八重奏 金賞

環境啓発ポスター

エコロジー大賞
省エネルギー賞
優良賞
優良賞

英語祭 出場者
5名

多読賞

10月31日～11月11日
第1位 1年5組

2学期

3年生

1位 66冊
2位 49冊
3位 28冊

2年生

1位 66冊
2位 58冊
3位 44冊

1年生

1位 67冊
2位 54冊
3位 51冊



兵庫県中学校総合文化祭 美術部門

特選
入選
入選

全国中学生人権作文コンテスト 伊丹地区大会

奨励賞

ハーとん じんけん作品賞 人権啓発 作文部門

入選
入選
入選

ハーとん じんけん作品賞 人権啓発 標語部門

佳作
入選
入選
入選
入選
入選

ハーとん じんけん作品賞 人権啓発 ポスター部門

入選
入選
入選
入選
入選
入選

ハーとん じんけん作品賞 人権啓発 写真部門

入選
入選
入選
入選